

メンテックワールド社長 小松節子のハートフルメッセージ



起業者の旅立ち

弊社創業者で、夫でもあった小松健太郎が立春の2月4日、旅立ちました。生前のご厚情に、心から感謝申し上げます。

創業者は、マツダの生産ライン設備のメンテナンス業務を出発点に会社を起こしました。その後、他の自動車メーカーや他業種にも取引を拡大し、ダクト製造販売にも業容を拡大しました。

私は、2003年に創業者から会社経営を託されました。「妻だから社長にしたのではない。これからは女性の時代、その先駆けになれ」。創業者の想いを心の拠りどころにしながら、海外進出、ISOの認証取得、人材育成、と創業者の夢だったことを一つひとつ形にしてきました。

創業者が現役の時はいつも一緒でしたから、私にとっては、傍にいたことが経営の勉強でした。とにかく勢いのある人で、周囲からは「風を切って走る男」と評されていました。半面、私生活では旅行を楽しみ、ショパンの曲を聞きながら朝食を日課とするなど音楽を愛する粋な人でした。

創業者は亡くなりましたが、会社は連綿と続きます。後継者を育成すること、上場できるような会社に成長させていくこと…。創業者の遺志を引き継ぎこれからも挑戦してまいります。